

# 広報 いずも

第41号 平成18年(2006)11月22日発行



学習支援者(チューター)と担任(写真右)が、2人一組となつてきめ細かな指導を行います(10月30日 平田小学校)



平田小学校では、元教員や教員を志す大学生が学習支援者としてサポートしています

## 「学習力パワーアップ事業」始まり

# 分かる喜び、学ぶ楽しさ 学校がもつと楽しくなる

市では、今年1月(市単独)と5月(県全体)に、小学3年生以上を対象とした学力調査・アンケートを実施しました。その結果、「勉強の仕方が分からない」「苦手なところをもつと勉強したい」と考えていながらも、思うように学習に取り組めない子どもたちがいることが分かってきました。

また、中学校入学時に、環境の変化などから、学習に不安を感じている子どもが多くいるという、全国的な傾向があることも報告されています。そこで、学校の放課後を活用した補充学習「学習力パワーアップ事業」を10月から開始しました。対象となるのは、小学5、6年生と中学1年生で、希望者が独自の課題や補充用プリントに取り組んでいます。このうち、平田小学校では、5、6年生の希望者計41人が参加。週1回、国語と算数合わせて1時間の自主学習に各学級で取り組んでいます。

目次	出雲科学館ってどんなところ?	2~3
	お知らせコーナー	8~10
	12月の相談	11

学習力パワーアップ事業についてのおたずねは  
学校教育課 (TEL 23 - 3636 内線 8241)